

【本郷教室 教室長ブログ】 7月2日(土)

こんばんは。  
教室長の大内です。

泰平中2年生の個人成績表が  
中学校から配付されました。

前回に引き続き今回も  
自己ベストを更新した生徒さんが多数！

おめでとう！



拍手！

教室通信に掲載させていただきますので  
お楽しみに！

悔しいことに結果が振るわなかった人も  
いるかと思います。

今回の答案を分析して、  
次の試験はどんなことに気をつけようか？  
試験勉強は具体的にどんなことをすべきか？  
いつから試験勉強をするのか？  
考えるべきことはたくさんあります。

今回の結果を、次回の  
「勝利のきっかけ」にしましょう！

2学期中間試験は10月上旬、  
今から約3か月後です。

今から毎日何か続ければ相応の結果が返ってくるはずです。

そこで、何か決めるときのアドバイスですが・・・。

先日、日本が誇るプロ野球界のレジェンドイチロー選手の記事でこんなことをおっしゃっていました。

「やると決めただけど続かなかったこと？  
続かないことは決めません。  
僕は苦しみに耐える能力がないので  
最初選ぶときに  
そもそもそれを選ばないです。  
ゆるく設定すれば  
「あ、できた。できた。」となり  
そこから目標は高くなっていくものです。  
できることを続けることが  
あるべき姿勢だと思います。」

さすがの発言ですよ。ただ、これは期限が長いものに対してのアドバイスだと思います。

試験前日に、ゆるい目標は違いますよね（笑）

ゆるくても毎日続ければ良い結果につながるということです。

例えば

英単語を1日5つ覚える。

毎日計算問題を5問解く。

新出漢字を1日5つ覚える。

腰痛対策として

毎日10分ストレッチをする。

社会の教科書を1日2ページ読む。

何か途中で1つだけ

おじさん対象のものが紛れ込みましたね（笑）

とにかく！

ゆるいものでも今から毎日やれば

2学期が始まる頃には習慣になり、

その後の結果につながると思います。

夏休みを有効に使いましょう！



先日、中1の数学の授業で

1次式の計算を行いました。

$$\begin{aligned}(3x - 2) - (-5x + 7) \\ = 3x - 2 + 5x - 7\end{aligned}$$

ひく式の符号を変えて

かっこをはずすことが大切な部分ですね。

問題演習をしているときは  
私が生徒さん達の間を巡回し  
一人一人きちんとやれているか  
チェックするのですが、  
問題演習を始める前に

「これだけ、  
符号をかえてかっこをはずすことが  
大切だと説明したのだから  
ちゃっと伝わったはずですよ。  
もしも、習ったとおりにやれず  
符号を変えていなかったら  
ビックリして大きな声  
が出てしまうかもしれないなあ・・・」と  
言って巡回を始めました。

すると、こちらの想像以上に  
プレッシャーになったようで  
全員バッチリ符号をかえられていたものの  
ビクビクしながら解く生徒さんが多数。

男子の方がビクビクしていましたね（笑）

女子は淡々と取り組める子が  
多かった気がします。

数年前、中学校の理科の授業で  
豚の目の解剖が行われたときも  
「解剖が始まった途端、  
粋がっていた男子がビビっちゃって  
結局わたしが全部やったんですよ。」と  
いう話を生徒さんから聞きました（笑）

ほっこりしますよね。

ちなみに私も同じ状況だったら

ビクビクしながら問題を解くでしょうし、

豚の目の解剖も

女子に任せると思います（笑）

まあ、私が通っていた中学は  
本当に荒れていたんで  
解剖なんかしようものなら  
とんでもない事件が起きそうなので  
解剖の「か」の字もありませんでしたが。

平和が一番ですね。

当塾の生徒さんが  
心身ともに健康で  
これからも当塾に通えることを願っています。

それでは今日はこの辺で（笑）

夏期講習、頑張りましょう！

最近よく聴いているお気に入りの曲

星野源	「喜劇 (feat.DJ Jazzy)」
Dios	「天国」
Dios	「劇場」
Dios	「Bloom」